

令和5年度決算の状況

1 業務の内容

令和5年度における年間総配水量は37,069,306^mで、前年度に対し374,464^m（1.00%）減少し、一日平均配水量は101,282^mでした。

また、配水量のうち県水は33,155,340^mで全体の89.44%を占め、自己水（地下水）は3,913,966^mで10.56%を占めました。

事業収支については、水道事業収益の7,322,433,417円に対し、水道事業費用は6,361,252,744円であり、収支の差引では961,180,673円の純利益が生じました。

2 損益計算書（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

（単位：円）

	科 目	金 額
水道事業収益		7,322,433,417
	1 営業収益	6,456,188,670
	2 営業外収益	865,967,468
	3 特別利益	277,279
水道事業費用		6,361,252,744
	1 営業費用	6,207,706,009
	2 営業外費用	152,054,650
	3 特別損失	1,492,085
	当年度純利益	961,180,673

3 貸借対照表（令和6年3月31日現在）

（単位：円）

	科 目	金 額
資 産		66,326,548,040
	1 固定資産	57,529,995,970
	2 流動資産	8,796,552,070

（単位：円）

	科 目	金 額
負債・資本		66,326,548,040
	1 固定負債	7,275,325,425
	2 流動負債	2,794,551,634
	3 繰延収益	18,536,530,797
	4 資本金	33,270,932,500
	5 剰余金	4,449,207,684